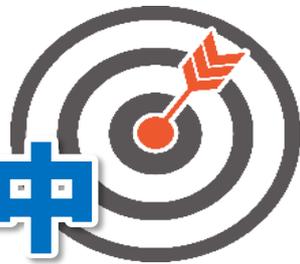


2026
ズバリ! 的中



世界史

大阪大学

春秋・戦国時代における鉄器の使用が社会に与えた影響について説明させる問題がズバリ的中

入試問題

前期日程
大問1 問2

I 歴史総合・世界史探究問題

(I) 人類の歴史は自然環境の変化に大きな影響を受けると同時に、自然環境に働きかけることによって展開してきた。世界史の大きな転換点となる技術変革に関連する次の問い(問1～問2)に答えなさい。

問2 中国の春秋時代から戦国時代に及ぶ社会や環境の変化に対して、鉄器が与えた影響を説明しなさい(150字程度)。

河合塾

阪大入試オープン
6ページ(II) 問2

(II) 次の文章は、世界史と鉄の関わりに関する、A先生と高校三年生のBさん・Cさんとの会話文である。これを読み、下の問い(問1～問5)に答えなさい。

A先生：鉄の利用は、紀元前14～13世紀頃にアナトリアで本格化したといわれています。以後、鉄は世界各地に拡大していきますが、鉄の利用が拡大したことは世界史にどんな影響を与えたのでしょうか。

Bさん：①鉄製武器の利用が古代文明や国家の興亡に関与したことも大きいですが、経済面でも農業生産の向上につながる鉄製農具の登場は大きな役割を果たしています。

Cさん：②鉄製農具の使用は、社会や経済の変化を促すことにもなったと考えられていますよね。

A先生：各国の軍事・経済を支える鉄は、古代から現代に至るまで、様々な国や王朝にとって重要な資源とみなされました。中国では前漢の武帝が塩や酒とともに鉄を専売としました。近世のヨーロッパでは、国家間紛争の係争地に石炭や鉄鉱石の鉱山が含まれていることも多いですね。

Bさん：産業革命の時期にも製鉄技術の進歩が見られました。

Cさん：機械の製造や③鉄道敷設にも大量の鉄の供給が不可欠ですからね。帝国主義の時代には、各国が争って製鉄業の拡大に努めました。④日本でも、19世紀末の官営製鉄所建設は、日本の産業発展に大きな役割を果たしています。

A先生：そうですね。様々な新素材が利用される今日の世界では、鉄の重要性は以前ほどではないかもしれませんが、⑤鉄が世界の歴史のなかで果たしてきた役割はとてつもない大きなものです。

問2 下線部②について、春秋・戦国時代の中国におけるこうした動きについて説明しなさい(120字程度)。